

警城時報

日刊
編輯兼發行人 田代 弘成
印刷所 加納活版所
印刷 加納活版所
發行所 加納活版所
社址 福島縣石城郡平町岩屋町十四
電話 一四九
郵政掛號 第一四九號
代印 各種印刷物
代刷 各種印刷物
代書 各種印刷物
代製 各種印刷物
代製 各種印刷物
代製 各種印刷物
代製 各種印刷物

腐った水を供給するとは

滑稽な宣傳だ

常識で考へても判る

平町水道課談

平町極小路の水道鐵管は本年八月下旬頃から自動車その三月布設したので暫らくの間金他交通の最も頻繁な平町前ならぬ臭ひもとれて来た處、一部町の工事をなす事になった、工事は之を口實として平町水道部は地下約二尺位を掘下げ、玉石では腐った水を平気で飲ませて、粘土、石灰等を入れた道路の両側負工入札は三十一日午前九時

上水道擴張の起債

近頃認可される模様

伏見町長熱心に奔走

上水道擴張のため豫て起債申請したので幾分の希望を察して歸つて来たが、借すべき方面よりの情報は伏見町長が熱心に運動を續行して来たが更に目録内務省その他關係方面に陳情した結果認可される事に内定したと云はれてゐる。

町村事務指導會

石城郡各町村村事務指導會は八月八日、九日の兩日平町警署に開會し、指導事項の如し。
第一日
一、改正町村制及同施行令に關する指示
二、條例規則規程に關する事項

和町禎宗離婚問題

二千五百圓で解決

平町白銀町居住和町キミ(三八)と公判を開延したが被告夫の禎宗と相手取り一萬圓の慰籍料と二千五百圓を仕拂ひ離婚する請求並に離婚の訴訟を平支部に事の和解が成立した。

富士山竹馬踏破の記

花澤輝一(記)

東京日日新聞社審判員 小林晴枝記者

道の兩側は高山植物の美しさが見られる、鏡い夏の日の直射を受け居るがさすい、斜めになって来る、けれど又、ねばりがつく、時々「カワイラシイ」鋭意の「ホーホケキョ」が聞えてくる、足は合目十時四十五分着、二十分休息、休息すれば足は地上へは付かず、付かざるこの規

鈴木縣議出縣して

小濱大敷取消を迫る

他組合には影響がないと内務部長に一蹴さる

免許前、投網し既に違反をなしたるものに免許することは常識的から見て不當であるばかりでなく、他漁業組合に及ぼす影響に明らかなるに拘は鮫川橋下より河口間は幾組かの

社告

去る廿四日の本社主催中等校野球決勝戦に於て本壘打を飛ばした左の三君に對し平町丸山組丸山喜一郎氏より腕巻時計三個の賞品寄贈あり三君に夫々發送する事とした。

鮫川の清遊

地引網大好評

平町水道擴張の起債

馬日農事講習會

第三校敷地入札

和町禎宗離婚問題

二千五百圓で解決

富士山竹馬踏破の記

花澤輝一(記)

鈴木縣議出縣して

小濱大敷取消を迫る

社告

鮫川の清遊

平町水道擴張の起債

馬日農事講習會

第三校敷地入札

和町禎宗離婚問題

二千五百圓で解決

富士山竹馬踏破の記

花澤輝一(記)

鈴木縣議出縣して

小濱大敷取消を迫る

社告

鮫川の清遊

平町水道擴張の起債

馬日農事講習會

第三校敷地入札

和町禎宗離婚問題

二千五百圓で解決

富士山竹馬踏破の記

花澤輝一(記)

鈴木縣議出縣して

小濱大敷取消を迫る

社告

鮫川の清遊

平町水道擴張の起債

馬日農事講習會

第三校敷地入札

和町禎宗離婚問題

鈴木縣議出縣して

小濱大敷取消を迫る

社告

鮫川の清遊

平町水道擴張の起債

馬日農事講習會

第三校敷地入札

和町禎宗離婚問題

二千五百圓で解決

富士山竹馬踏破の記

花澤輝一(記)

鈴木縣議出縣して

小濱大敷取消を迫る

社告

鮫川の清遊

平町水道擴張の起債

馬日農事講習會

第三校敷地入札

和町禎宗離婚問題

鈴木縣議出縣して

小濱大敷取消を迫る

社告

鮫川の清遊

平町水道擴張の起債

馬日農事講習會

第三校敷地入札

和町禎宗離婚問題

二千五百圓で解決

富士山竹馬踏破の記

花澤輝一(記)

鈴木縣議出縣して

小濱大敷取消を迫る

社告

鮫川の清遊

平町水道擴張の起債

馬日農事講習會

第三校敷地入札

和町禎宗離婚問題

鈴木縣議出縣して

小濱大敷取消を迫る

社告

鮫川の清遊

平町水道擴張の起債

馬日農事講習會

第三校敷地入札

和町禎宗離婚問題

二千五百圓で解決

富士山竹馬踏破の記

花澤輝一(記)

鈴木縣議出縣して

小濱大敷取消を迫る

社告

鮫川の清遊

平町水道擴張の起債

馬日農事講習會

第三校敷地入札

和町禎宗離婚問題

